

すべてが自信作！

市民文化祭作品展示

松浦市民文化祭（作品展示）が9月15日から17日にかけて文化会館で開催され、小学生225点、中学生122点の夏休みの子ども作品、高校・一般からは、280点の絵画・写真・書・生花などが展示されました。

小中学校の部の自由研究では、天気ごとの紫外線の強さについて調査し、日焼け止めの効果を実証したものや、レモン水・食塩水などにリンゴを浸し、空気中で放置した場合とのリンゴの変色具合を調べる実験などがありました。

ほかにも高校・一般の部の作品には、日ごろの制作活動の成果を発揮した力作がずらりと並び、会場を訪れた人たちは一点一点を感心しながらじっくり鑑賞していました。



まちの話題

Matsuura City Topics

力強く無病息災を祈願

宮地嶽神社奉納相撲

無病息災を祈願する奉納相撲大会が9月14日、鷹島町の宮地嶽神社で行われました。

この行事は、阿翁地区（中村俊之区長）の主催で同神社の例祭に合わせて毎年開催されています。

この日は、地区の子どもや青年など約20人が土俵に上がり、力士たちの熱の入った取組に観客からは大きな声援が送られました。

また、県の無形民俗文化財に指定されている「鷹島の島踊」の一つである「大幟（六本幟）」の中の阿翁地区の幟も奉納されました。



幻想的な火祭りが復活！

日本の棚田百選の一つに選ばれている福島町の土谷棚田で9月22日、「第7回土谷棚田の火祭り」（ふくしまおいどんが町づくり会主催）が開催されました。

平成15年に始まった火祭りは、土谷地区を主体に開催されていました。知名度が上がり、祭りの規模が大きくなるにつれ、地区への負担も増大。祭りは、平成20年を最後に中止されていましたが、これまで受け継がれてきた棚田の景観を次世代へ引継ごうと、福島町内の住民で結成した町づくり団体を中心に準備が進められ、待望の土谷棚田の火祭りが復活しました。

今回が4年ぶりの開催となることもあり、幻想的な光



土谷棚田の火祭り・日本夜景遺産認定

景を一目見ようと、会場には県内外から約2500人の観客が訪れました。途中からあいにくの雨模様となりましたが、2300本の灯籠の灯は消えることなく、柔らかな光が棚田を照らし続けました。

ほかにも、アトラクションとして日本舞踊やよさこい、和太鼓演奏や俵投げなども行われ、祭りの賑わいに花を添えました。

また、一般社団法人夜景観光コンベンション・ビューローを事業主体として認定活動が行われている『日本夜景遺産』に土谷棚田の火祭りが認定されました。

『日本夜景遺産』は、夜景資源による観光の活性化を目指す国内初の認定ブランドとして平成16年度からスタートしました。毎年10～20カ所が認定され、現在では、160カ所の夜景地が登録されています。



高齢者の交通事故防止のため

高齢運転者体験型講習会

高齢運転者体験型講習会が9月23日、ヒューマンスクール松浦で開催されました。

この講習会は、高齢者の交通事故が年々増加し、事故状況も多様化していることから、実践的な体験を通して運転講習会を行い、高齢者の交通事故防止の徹底を図ることを目的に毎年開催されています。

この日は、60歳以上の普通運転免許取得者20人が参加。教習コースを利用して運転の実習をしたり、機械を使って反応時間や動体視力の検査などを受けました。



モンゴル村に龍が登場！

鷹島モンゴルまつり

鷹島地域の秋の恒例イベント、第19回鷹島モンゴルまつりが9月22日、23日の両日、鷹島モンゴル村で行われました。

例年、11月上旬に開催していましたが、本市の秋祭りシーズンのスタートとして市全体を盛り上げ、より多くの皆さんに来場してもらおうと、本年から9月開催に変更し、内容の一部もリニューアルしました。

今回は、長崎女子高等学校の龍踊部と鎮西学院高等学校の吹奏楽部が参加。迫力ある舞と演奏に会場内は大いに盛り上がりました。



いっまでもお元気で

9月17日の敬老の日にちなんで、市内各地では敬老行事が開催されました。

今福町では、長年地域のために頑張ってきたお年寄りを敬い、地域全体で長寿をお祝いする「今福地区敬老慶祝式典」が東部交流センターで行われ、同地区のお年寄り約200人が出席しました。

式では、米寿を迎えた人と金婚夫婦に記念品が贈られ、式典後の演芸の集いでは、今福保育所の園児によるダンスや地域の皆さんによる踊りや寸劇などが披露され、参加者の皆さんは楽しい時間を過ごしました。



今福地区敬老慶祝式典・市内最高齢

市内最高齢となる池田まつをさん（調川・前浜、105）と、男性で最高齢となる徳田隆美さん（御厨・前田、100）に9月17日、友広市長から長寿をお祝いする花束が贈られました。

池田さんは、現在、特別養護老人ホーム愛光園に入所しています。食欲旺盛で、食べることが元気の源。声を掛けるといつも笑顔で応えてくれます。

徳田さんは、奥さんと長女夫婦の4人暮らし。日頃は自宅で新聞や本を読んで過ごすことが多く、テレビで時代劇や相撲を見るのが大好きです。

